

The
Record

vol.697
2017
december

12



| 第14回東京国際ミュージックマーケット開催
| 「Music Jacket Gallery 2017 Talking Music & Listening」開催



Contents

Monthly News Digest.....	1
特集	
第14回東京国際ミュージックマーケット開催	3
特報	
2017年度 廃盤セールを実施.....	9
ACA「ほんと？ホント！フェア」開催.....	9
「Music Jacket Gallery 2017 Talking Music & Listening」開催	10
ヒットの裏側	11
Data File.....	12
Monthly Production Report.....	13
GOLD DISC	14

10/12

電気通信大学寄附講座にて 重村会長が講義

10月12日、東京都調布市の電気通信大学で開講された、当協会寄附講座「情報化社会におけるクリエイティブビジネスと著作権」において、当協会 重村会長が「レコード産業の構図と現状」をテーマに講義を行った。

講義では、日本のレコード産業の歴史や、国内外の市場規模とその状況を説明。さらに、今後のレコード産業の課題や、当協会の施策について事例紹介を行った。当日は約340名の学生が出席し、熱心に講義に耳を傾けた。



10/17

IFPIアジア・パシフィック 地域理事会開催

10月17日、マレーシア・クアラルンプールのインターコンチネンタルホテルにおいて、IFPI（国際レコード産業連盟）アジア・パシフィック地域理事会が開催された。

同地域理事会は、アジア・パシフィック地域のIFPI各国支部の参加により年に1回開催されている。会議には、フランス・ムーア IFPI CEO、ノーマン・アブドール・ハリム IFPI アジア地域理事会議長（マレーシア RKU ミュージック代表）、KT アン IFPI アジア地域事務所代表、メジャーレコード会社

のアジア地域代表者、および10カ国・地域のIFPI支部代表者ら約25名が参加し、当協会からはオブザーバーとして著作権保護・促進センター（CPPC）の末永副センター長が出席した。

会議では、冒頭にIFPI ロンドン本部が全世界で取り組んでいる重点課題、グローバルおよびアジア地域の上半期市場状況等に関する説明があった。その後、「レコードの演奏・伝達利用に係る権利の問題」、「サイトブロッキングを含む違法対策に係る法的問題」、「インターネット上の違法対策」などの重点課題についての各国の取り組み状況等が代表者から説明され、意見交換が行われた。



10/19

ISRC説明会開催

10月19日、当協会は当協会会議室において、会員社担当者向けにISRC 概要説明会を開催した。

現在、ISRCは二次使用料の徴収分配や配信事業者の著作権管理等での利活用が進んでおり、円滑な利活用の促進のためにも、ISRC データ整備の必要性が増している。この説明会は、ISRC 誤付番をできる限り未然に防ぎ、また誤付番が発見された際にも速やかな対応が求められているなか、ISRCの基本的な原則や運用、ISRC 管理の際の注意事項を改めて周知するために、会員各社のISRC 担当者等に向けて実施したものである。



このエルマークは、レコード会社・映像製作会社が提供するコンテンツを示す一般社団法人 日本レコード協会の登録商標です

当日は会員社 20 社の知財、法務、制作、管理分野等から 45 名の参加者があり、概要説明の後、具体的な付番の運用基準等に関する質疑応答等が行われた。



10/25 文化庁と文化芸術団体との 懇談会開催

10月25日、東京都千代田区の文部科学省において、「文化芸術推進基本計画（第1期）に係る文化庁と文化芸術団体との懇談会」が開催された。現在、文化審議会で審議中の文化芸術推進基本計画（第1期）等について、文化庁と文化芸術団体との間で意見を交換し、文化芸術基本法成立後の文化芸術政策の推進に向けて緊密な連携を図るべく、文化芸術団体からの提言が行われた。

当日は、文化芸術推進フォーラムより、野村萬議長をはじめ、構成団体からオブザーバーを含む24名、文化庁からは宮田文化庁長官を含む8名が出席し、活発な意見交換が行われた。



10/29 山口大学へ講師派遣

10月29日、山口県山口市の山口大学国際総合科学部で開講されている「コンテンツ産業と知的財産」（担当：木村友久教授）において、当協会 畑理事・事務局長が「レコード産業と知的財産－現状と課題」をテーマに講義を行った。

山口大学では、「知的財産教育」を必修化しており、本講座では、メディア産業の全体像を俯瞰し、そこで扱われる知的財産を総合的に把握しつつ権利化と管理および業務遂行に必要な知識とスキル習得をめざしている。

当日の講義では、日本のレコード産業の歴史と産業構造、国内外の市場規模と推移、当協会が行っている施策のほか、レコード製作者の権利とレコードの二次的利用に係る権利処理や集中管理業務について説明した。また、音楽業界の直面する課題と将来に向けた対応については、会員各社の新人アーティストをウェブ上で紹介し育成を支援する「Coming Next Artists」の取り組みと共に、EUで検討が進んでいる大量のユーザー投稿動画を扱う配信事業者に関する法的責任の見直し状況等についても説明を行った。

受講生からは、レコードに関する二次的利用の手続きなど、実務的な質問が多く寄せられ、学生にとって有意義な講義となった。



●●●会員社のお知らせ●●●

■ 移転 (12/1 付)

社名：エイベックス・エンタテインメント株式会社（正会員）
エイベックス・デジタル株式会社（賛助会員）
エイベックス・ピクチャーズ株式会社（賛助会員）

新住所：東京都港区南青山 3-1-30
エイベックスビル

新電話番号：0570-020050

Coming Next Artists 情報

音楽ナタリー内では、新たに以下の特集記事、コラムが公開中です。是非ご覧ください。

#14 **FlowBack**
(ソニー・ミュージックレーベルズ)
パーソナリティ / 菅野結以

#15 **Cellchrome** (ビーイング)
パーソナリティ / ピエール中野

Coming Next Artists (音楽ナタリー内)
<http://natalie.mu/music/pp/comingnextartists>





第14回東京国際ミュージックマーケット開催

10月23日から25日までの3日間、「東京国際ミュージックマーケット（14th TIMM）」が開催された。日本音楽の海外進出・文化交流を目的とした本イベントでは、音楽の街・渋谷をメイン会場に、23・24日の2日間にわたって商談会・ビジネスセミナーを実施。また、ショーケースライブを23日から25日の3日間開催したほか、最終日には International Showcase Live を行い、国内外のアーティストによるパフォーマンスが披露された。来場者は、商談会、セミナー、ライブ、オープニングパーティーを合わせ、3日間で5,211名に上った。

今号では、14th TIMM の模様をレポートする。

■ 会場の様子



株式会社レコチョク
レコチョク・ラボによる、SXSW2017にも展示された「8K:VRライド」展示の様子



一般財団法人音楽産業・文化振興財団 (PROMIC)
主催団体 PROMIC による、今冬ローンチするアニソン B to B サイト「JAPAN ANIME MUSIC LAB.」紹介ブースの様子



14th TIMM 概要

期間：2017年10月23日（月）～25日（水）

会場：【セミナー／個別商談会】渋谷エクセルホテル東急（23・24日）
【ショーケースライブ】TSUTAYA O-EAST（23～25日）

【International Showcase Live】shibuya duo MUSIC EXCHANGE（25日）

主催：経済産業省、一般財団法人音楽産業・文化振興財団（PROMIC）

URL：<https://www.timm.go.jp/jp/>

商談会 出展社数 35社・団体

10月23・24日の2日間、渋谷エクセルホテル東急にて実施された。会場には、国内外合わせて35社・団体の出展ブースが設けられ、15カ国・地域以上から集まった100名を超える海外バイヤーや音楽関係者が来場し、大いににぎわった。特に今年は、中国をはじめとする海外の新規ブース出展も多数見受けられ、日本の音楽コンテンツへの関心の高まりが感じられた。

[出展会員社ブース]



日本コロムビア株式会社



キングレコード株式会社



株式会社 JVC ケンウッド・ビクターエンタテインメント



株式会社テイチクエンタテインメント



ユニバーサル ミュージック合同会社



日本クラウン株式会社 / 株式会社徳間ジャパンコミュニケーションズ



次世代ロック研究開発室 (SME)



株式会社ポニーキャニオン / エグジットチューンズ株式会社



エイベックス・グループ



株式会社フォーライフミュージックエンタテイメント



株式会社ヤマハミュージックエンタテインメントホールディングス



株式会社ドリーミュージック



株式会社ランティス



株式会社ソニー・ミュージックアーティストズ

■ ビジネスセミナー

10月23・24日の2日間、商談会と同フロアのセミナー会場にて日本音楽の世界展開をベースに多彩なテーマを設けて開催された。各分野のキーパーソンが登壇して活発な議論が展開され、バイヤーをはじめ音楽関係者の高い関心を集めた。主なセミナーの概要を紹介する。



アニソンの世界展開における現状と可能性

10月23日(月) 12:00～13:30

スピーカー：佐々木史朗 (株)アニュータ代表取締役／(株)フライングドッグ代表取締役社長／(株)JVCケンウッド・ビクターエンタテインメント取締役

井上俊次 (株)ランティス代表取締役社長／(株)アニュータ取締役／(株)バンダイナムコライブクリエイティブ取締役会長

アニソン界の重鎮、佐々木史朗氏と井上俊次氏をスピーカーに迎えて、日本のアニソンが世界市場でどのように受け入れられ、今後どのように発展する可能性があるのか、多角的な議論が展開された。日本のレコード会社・音楽出版社など10社が共同で開設した世界初のアニソン専門定額配信サービス「ANIUTa」、ワールドワイドで展開されるアニソンライブ「Anisong World Matsuri」を軸に、世界のアニソンファンのために、日本の事業者がまとまること、世界各地の現地事業者とも連携することの重要性が強調された。また、新たな取り組みとして構築が進むPROMICのアニソン・ビジネスマッチング向けWEBサイト「JAPAN ANIME MUSIC LAB.」も紹介された。



ブロックチェーン、データ活用で世界に広げる音楽ビジネス

10月23日(月) 16:00～17:30

モデレーター：鈴木貴歩 ParadeAll代表取締役／エンターテック・アクセラレーター

スピーカー：稲葉豊 (一社)日本音楽出版社協会副会長 フィンガープリントタスクフォース委員長／(株)ユーズミュージック代表取締役社長
野本晶 スポティファイジャパン(株)レーベル&アーティストサービス ディレクター
浦部浩司 (株)ソケット代表取締役社長

エンタテインメント×テクノロジー(エンターテック)の分野に幅広い見識を持つParadeAllの鈴木貴歩氏をモデレーターに、フィンガープリント技術を応用した原盤管理に詳しい日本音楽出版社協会副会長の稲葉豊氏、楽曲のメタデータ制作などに取り組むソケットの浦部浩司氏、ストリーミング配信の現場でデータ活用を進めるスポティファイジャパンの野本晶氏を迎え、日本音楽を世界に届けるため、最新のテクノロジーやデータをどう活かすのか議論が深められた。ブロックチェーン、フィンガープリントなど基盤技術の解説の後、こうした技術を使う事で、著作権管理・利用料徴収を円滑にするという海外の最新の取り組みが解説された。さらに、ユーザーの消費動向データや動画と連動したプロモーションなどへのメタデータの応用展開に対する期待が述べられ、日本の各事業者へ向けたデータ活用へのさまざまな提言がなされた。



SyncSummit@TIMM 2017: 音楽、企業ブランドと2020年東京オリンピック

10月24日(火) 10:00~11:30

モデレーター : Mark Frieser CEO, SyncSummit & SyncExchange /CEO

スピーカー : Joshua Burke Head of Music Sourcing, The Coca-Cola Company
Josh Rabinowitz EVP Director of Music, Townhouse
Kristen Hosack Music Supervisor, Saatchi and Saatchi

昨年に続き、シンクロライセンス・ビジネスに特化したイベント「SyncSummit」のCEOであるMark Frieser氏がモデレーターを務めた。スピーカーには、2020年東京オリンピックスポンサー企業であるコカ・コーラ社音楽担当者ヘッドのJoshua Burke氏、広告代理店の音楽担当者であるTownhouse社のJosh Rabinowitz氏、Saatchi and Saatchi社のKristen Hosack氏が登壇し、これまで携わったCM映像なども交えながら、具体的な経緯や音楽制作段階での関わり方、ブランドにおける音楽のあり方などについて解説を行った。世界的なビッグイベントを前に、来場者からは、アーティストの情報入手手段などについて質問が寄せられた。



中国著作権 & ライブビジネス事情・現状と可能性

10月24日(火) 12:00~13:30

スピーカー : Maggie Zhou CEO, Hi Five Entertainment
山内学 (株)アミューズ アジア事業部長 / (株)アミューズ上海 総経理

スピーカーは、海外コンテンツのアグリゲーター業務を中国で行うHi Five Entertainment社CEOのMaggie Zhou氏と、アミューズの中国ライブビジネスの推進役である山内学氏。まずMaggie氏が、近年の中国で知的財産保護策が整備され、音楽市場が大きく成長していることを紹介。その上で動画サイト、ストリーミングなどで独自のプラットフォームが形成される中国のインターネット環境において、著作権市場拡大への取り組みを解説した。一方、山内氏は、中国でライブビジネスの展開に取り組んできた経験から、実際の成功例を挙げつつ、大都市から地方有力都市まで広がる中国ライブ市場のポテンシャルや、高まる日本アーティストの人気について語った。さらに中国でライブビジネスを展開するための申請の仕方から現地企業との協業、機材の調達まで、実効性の高いノウハウを細かく公開した。熱心に耳を傾ける来場者の姿に、中国ビジネスへの関心の高さがうかがわれた。



村井邦彦 : My life in Music in the US and Japan

10月24日(火) 14:00~15:30

スピーカー : 村井邦彦 作曲家 / 音楽プロデューサー

今年で作曲活動50年を迎えた村井邦彦氏がキーノートスピーチを行った。幼少の頃からのジャズ遍歴に始まり、プロの作曲家デビューを果たしてグループサウンズ全盛期よりヒット曲を多数生み出したこと、フランスやアメリカで個性的な業界の実力者と交友を結びワールドワイドな活動に入ったこと、自ら立ち上げた「アルファ・ミュージック」などを通じて、Yellow Magic Orchestra (YMO)をはじめ多様な音楽の波を国内外で創り出してきたことなど、世界を軽々と飛び越えてきた村井氏の半生が語られ、来場者は深く聴き入った。



ショーケースライブ

10月23日から25日までの3日間、TSUTAYA O-EASTでは計19組の多彩なアーティストによるショーケースライブが開催された。また、10月25日には、新たな試みとして海外アーティスト5組によるInternational Showcaseをshibuya duo MUSIC EXCHANGEにて実施した。



Anly



垂咲花



ほのかりん



The Idol Formerly Known As LADYBABY



ねごと



SILENT SIREN



Bentham



CHAI



DearDream



はやぶさ



kradness



Over The Top



ASH DA HERO



BANANALEMON



ピノキオビー



FAKY



I Don't Like Mondays.



Nulbarich



She. in the haze

International Showcase

(shibuya duo MUSIC EXCHANGE)



LAST TRAIN

出演アーティスト：
FAZZ / Hello Nico / IAMNOT / LAST TRAIN /
Terra Lightfoot

特報

Special Report

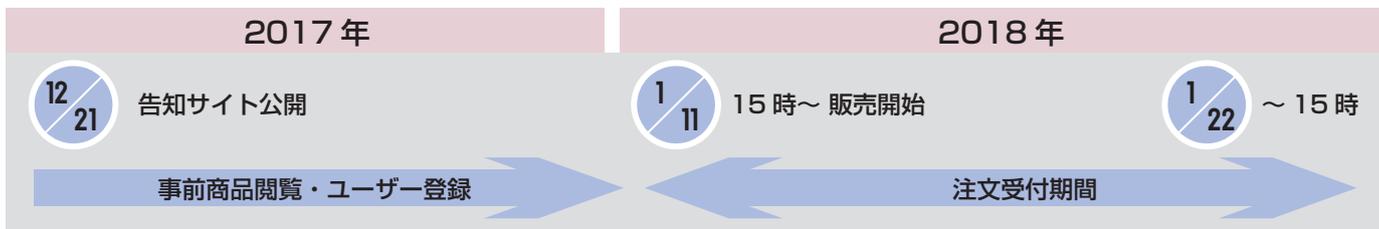
2017年度 廃盤セールを実施



廃盤CD
ディスカウントセール
最大70%OFF

当協会会員社は、今年度もインターネット販売による「2018 新春レコードファン感謝祭～廃盤 CD ディスカウントセール」を開催する。

開催スケジュール



告知サイト・特設サイトはSony Music Shop (<http://www.sonymusicshop.jp/>) 内

開催概要

- 主催**：一般社団法人日本レコード協会 会員社
- 協賛**：一般社団法人日本レコード協会
- 出品予定**：CD、DVD、LD
- 販売価格**：廃盤は定価の70%OFF。その他、輸入盤、時限再販期間経過商品等を割引特価で販売
- 運営**：株式会社ソニー・ミュージックマーケティング Sony Music Shop
- 出品予定数**：約 1,000 タイトル、約 12,000 枚

ACA「ほんと?ホント!フェア」開催

当協会も加盟する不正商品対策協議会（ACA）は、10月9日に京都市・イオンモールKYOTO、10月15日に函館市・イトーヨーカドー函館店、10月21日に青森市・サンロード青森にて「ほんと?ホント!フェア」を開催した。

本イベントは、インターネットの進展と普及に伴い、潜在かつ深刻化する知的財産の侵害問題をメインに、知的財産の保護と不正商品の排除を広く消費者の皆さんに訴えかけることを目的として、全国で定期的に開催されている。当協会は、同イベント内の「ホンモノ・ニセモノ比較展示」において、音楽 CD・DVD の真正品・模倣品の提供や、著作権教育啓発用リーフレットの配布を行った。会場では、ネット犯罪等に関する〇×クイズ等も実施され、来場者は知的財産を保護することの大切さについて理解を深めた。



「ほんと?ホント!フェア in 京都 ~守ろう情報セキュリティと知的財産~」

当日は、吉岡里帆さんが京都府警察の「一日サイバー犯罪対策課長」を務めたほか、高校吹奏楽部によるミニコンサート、高校生ボランティアによる寸劇、アドバイザーによる講演等も行われた。（主催：京都府警察／ACA）



「サイバーセキュリティ キャンペーン ~ほんと?ホント!フェア in 函館~」

当日は、バンド ひのき屋によるミニライブ、北海道警察による体験デモ、こども制服体験等も行われた。（主催：ACA／北海道警察）



「ほんと?ホント!フェア in 青森 ~守ろうサイバー空間の安全と知的財産~」

当日は、芸人 キューティーブロンズによるミニライブ、青森県警察によるインターネットトラブル疑似体験等も行われた。（主催：ACA／青森県警察）



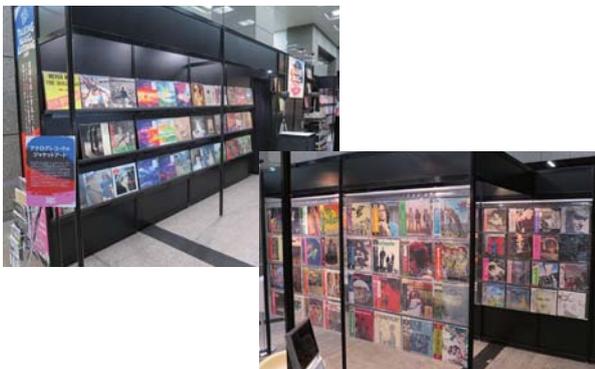
「Music Jacket Gallery 2017 Talking Music & Listening」開催



Music Jacket Promotion Committee が主催し、当協会も協賛を行った「Music Jacket Gallery 2017 Talking Music & Listening」が、11月3日～5日の3日間、新宿高島屋にて開催された。

11 年目という新たなスタートとなる今年は、“音楽を手にとると、もっと世界が広がる”と題し、アナログレコードをはじめ、高音質 CD、カセットテープといった音楽メディアのアートワークとサウンドの魅力を目と耳で楽しむことができる企画が展開された。また、タイトルの“Talking”“Listening”にあるとおり、スペシャルゲストを招いたトークショーが全 13 セッション実施され、ハイエンドオーディオでの試聴を織り交ぜながら、ゲストたちのパッケージへのこだわりが十分に語られた。

アナログレコード (ジャケットアート) の展示



11/3「レコードの日」にアナログレコードをリリースする 4 名のアーティストがチョイスしたお気に入りのジャケットのほか、近年発売されたレコード、帯付レコードが展示された。

豪華・特殊 CD パッケージの展示



素材や印刷手法に趣向を凝らした豪華な特殊仕様のパッケージから、近年発売された選りすぐりのタイトル約 20 点の展示が展開された。

高音質 CD & レコード & カセットテープ試聴 ～オーディオハンズオン聴き比べ～



高音質 CD と通常ディスクによる CD 音質の聴き比べ、プレーヤーを操作してのアナログレコードの試聴に加え、今年は密かなブームを呼んでいるカセットテープも展示された。

トーク&リスニングイベント



いきものがかりの山下穂尊さん、DJ/プロデューサーの MURO さん、写真家・編集者の都築響一さんなど、豪華ゲストを多数招いて実施。各回様ざまざまなトーク&ミュージックが展開され、立ち見となる回もあるなど大変盛況のうちに終了した。

最終回

ヒットの裏側

多くの人を魅了するヒット曲の誕生秘話を追ってきた連載企画。最終回を迎えるにあたり、斉藤正明副会長にお話いただいた。

徹底的な現場主義を貫く

斉藤 正明 氏

株式会社 JVC ケンウッド・ビクターエンタテインメント 代表取締役社長
一般社団法人日本レコード協会 副会長



—「ヒットの裏側」は斉藤社長が RIAJ 会長に就任されてから始まった連載です。在任時期とほぼ時を同じくして、3年8カ月続きました。その最終回に、斉藤社長の「ヒットの裏側」をご紹介いただければと思います。

大学を卒業して東芝 EMI (当時の東芝音楽工業) に入ってから、人事・管理など、制作や宣伝と縁のない部門で仕事をしてきました。1980年代後半、40歳で初めて洋楽部門の責任者のひとりとなり、制作・宣伝・マーケティングの現場を見ることになったんです。EMI はイギリスの会社で、当時の王道だったアメリカン・ポップス、ロックには強くない。そのかわりヨーロッパに幅広いネットワークがあった。その特色を活かして洋楽市場で展開できるように努めました。当時の洋楽部門は東芝 EMI の収益の半分以上を占める屋台骨となっていたので、大きなものを背負っていました。デンマーク、ノルウェー、ポルトガル、ポーランド…音源探しのため、管理職ながらヨーロッパ各地を奔走し、文字通り足で稼ぎました。その成果としてデンマークの Me & My、ノルウェーのトリーネ・レインらと出会い、「ダンスマニア」シリーズもスタートし、日本独自の洋楽ヒットづくりに取り組みました。当時は洋楽が音楽市場の主流の一つだったし、ヒットの規模が今と比べようもなく大きく、当たった時の快感もすごかった。当時の仲間との絆は深く、約10年、濃密な時を楽しく過ごしました。

— その後、社長になられましたね。

社長になると、未知だった邦楽に参加することに。当時は邦楽と洋楽の間には高い垣根があり、簡単に入り込めなかった。そうしたなかで松任谷由実さんのベストをリリースし、元気をいただきました。その後、新たなチャレンジが必要だと模索していた時に、宇多田ヒカル、椎名林檎、矢井田瞳、鬼束ちひろの4人が、連続して登場したんです。4人も個性際立ち、宇多田を筆頭に大きなヒットを飛ばしていった。すごい鉱脈に出逢ったようなもので、運も良かったけれど、邦楽女性アーティストの可能性を広げられたと思います。現場には足繁く通って、邦楽アーティストはほとんどのコンサートを見に行き、洋楽アーティストの来日コンサートにも足を運びました。直接アーティストに触れる機会を極力持ちましたし、現場の人たちにもその姿を見てほしかった。邦・洋の垣根を越える人事交流

もやりつつ、洋楽時代に培った身を粉にして動き回るスタイルを、邦楽部門に取り込むなどの改革を進め、2006年に退任しました。

— そこから今度はビクターエンタテインメントの社長に就任されました。こちらでは、どのような取り組みをなさっていますか？

基本はいつも同じで、とにかく音楽の生まれる現場に足を運ぶことを徹底しています。ライブ、コンサートに駆け付け、アーティストとの接点を増やし、現場スタッフと色濃く付き合う。今なお年間100回近くはコンサートを見ています。また会社として、デジタル化の波にもまれながらも、正面に音楽を据えてアーティストの創造に向き合う姿勢には、いささかのぶれもありません。ビクターは愚直なまでに音楽と向き合っていく考えです。“ロックのビクター”という有難い呼称もいただき、昨今は J-POP でもいろいろなアーティストが育ってきました。メガヒットが生まれにくい時代ゆえのアプローチを考え、手間をかけて数でもカバーしていこうとしています。打席に入らないとヒットは生まれません。相当程度の打席数を確保し、スタッフにはヒットづくりにチャレンジしてもらえるようにしたい。小さくまとまらず、思い切ってバットを振り、フェンス越えを狙ってほしいですね。

— 最後に「ヒットの裏側」全体を振り返って、コメントをいただけますでしょうか。

「ヒットの裏側」には、古き良き時代からの音楽制作の流れが凝縮されていますね。昔はレコード会社に富が集中し、それをさまざまなかたちで音楽制作の現場に分配しながら、ヒットを生む土壌が作られていたように思います。翻って今は、過去の黄金時代とは事業環境もビジネスモデルも、大きく変化しました。「ヒットの裏側」からは、逆にそんな変化も読み取れます。過去を知ることは、新しい時代を考えるきっかけになる。音楽が多様化して、時代を象徴し世代を越えて親しまれるヒットが出にくくなった現在、音楽制作の第一線にいる人たちは、大変な苦勞を強いられています。でもそういう時代だからこそ、ヒットづくりには今までにないやりがいも、またやり方も出てくると思います。

「時代や環境に負けるな、嘆くな。変化を楽しもう!」

担当したアーティスト

残念ながら直接現場で担当者としてアーティストに接することがありませんでしたので、アーティストを挙げることは控えさせていただきます。(談)

Data File

2017年第3四半期 音楽配信売上実績

2017年第3四半期は、数量で前年同期比96%の3,677万5,000ダウンロード、金額で前年同期比111%の145億7,900万円となった。この結果、2017年度第3四半期の累計では、数量で前年比94%の1億1,184万8,000ダウンロード、金額で前年比110%の428億8,900万円となった。

(数量:千回/金額:百万円)

		形態	2017年第3四半期(7月~9月) 累計			
			数量	前年同期比	金額	前年同期比
		Master ringtones	1,046	71%	104	73%
		Ringback tones	7,660	84%	516	83%
ダウンロード	シングルトラック	PC・スマートフォン	25,296	103%	4,156	104%
		フィーチャーフォン	257	32%	67	31%
		小計	25,553	101%	4,223	100%
	アルバム	PC・スマートフォン	2,268	113%	2,527	112%
		フィーチャーフォン	0	-	0	-
		小計	2,268	113%	2,527	112%
	音楽ビデオ	PC・スマートフォン	241	66%	70	69%
		フィーチャーフォン	7	27%	3	27%
		小計	249	64%	72	65%
			ダウンロード計	28,070	101%	6,822
ストリーミング	サブスクリプション/音楽				6,104	-
	サブスクリプション/音楽ビデオ				135	-
	広告収入/音楽				22	-
	広告収入/音楽ビデオ				479	-
	ストリーミング計				6,739	-
		その他			399	-
		合計	36,775	96%	14,579	111%

(数量:千回/金額:百万円)

		形態	2017年1月 ~ 2017年9月 累計			
			数量	前年同期比	金額	前年同期比
		Master ringtones	3,374	70%	337	74%
		Ringback tones	23,745	83%	1,604	83%
ダウンロード	シングルトラック	PC・スマートフォン	75,791	100%	12,439	101%
		フィーチャーフォン	983	35%	246	34%
		小計	76,774	97%	12,685	97%
	アルバム	PC・スマートフォン	7,108	118%	7,771	113%
		フィーチャーフォン	0	-	0	-
		小計	7,108	118%	7,771	113%
	音楽ビデオ	PC・スマートフォン	819	73%	228	72%
		フィーチャーフォン	28	28%	9	27%
		小計	847	69%	237	67%
			ダウンロード計	84,729	98%	20,693
ストリーミング	サブスクリプション/音楽				17,535	-
	サブスクリプション/音楽ビデオ				436	-
	広告収入/音楽				50	-
	広告収入/音楽ビデオ				1,283	-
	ストリーミング計				19,304	-
		その他			951	-
		合計	111,848	94%	42,889	110%

注: 数量...ダウンロード回数

Monthly Production Report

2017年10月度レコード生産実績

10月度の音楽ソフト（オーディオレコード・音楽ビデオの合計）の生産実績は、数量で前年同月比127%の2,192万枚・巻、金額で同110%の221億円となった。

内訳は、オーディオレコードが、数量で前年同月比125%の1,692万枚・巻、金額で同116%の184億円。音楽ビデオが、数量で前年同月比134%の500万枚・巻、金額で同85%の37億円となっている。

● オーディオレコード

(数量:千枚・巻/金額:百万円)

		10月実績						2017年1月～2017年10月累計					
		数量	構成比	前年同月比	金額	構成比	前年同月比	数量	構成比	前年同期比	金額	構成比	前年同期比
8cmCD シングル	邦	4	0	28%	3	0	26%	30	0	47%	20	0	46%
	洋	1	0	-	0	0	-	3	0	200%	1	0	211%
	計	5	0	34%	3	0	26%	33	0	50%	21	0	48%
12cmCD シングル	邦	4,117	24	88%	3,459	19	90%	40,434	33	90%	32,646	24	93%
	洋	31	0	1590%	13	0	736%	262	0	210%	238	0	473%
	計	4,148	25	88%	3,471	19	90%	40,696	33	90%	32,884	24	93%
シングル 計	邦	4,121	24	87%	3,461	19	90%	40,464	33	90%	32,666	24	92%
	洋	31	0	1632%	13	0	736%	265	0	210%	239	0	471%
	計	4,153	25	88%	3,474	19	90%	40,729	33	90%	32,905	24	93%
12cmCD アルバム	邦	10,826	64	163%	12,842	70	131%	67,568	55	101%	88,698	64	97%
	洋	1,782	11	91%	1,846	10	102%	13,909	11	83%	13,872	10	88%
	計	12,608	75	146%	14,689	80	126%	81,477	66	97%	102,570	74	95%
CD 計	邦	14,948	88	131%	16,304	89	119%	108,032	87	96%	121,364	88	96%
	洋	1,814	11	92%	1,859	10	103%	14,174	11	83%	14,111	10	90%
	計	16,761	99	126%	18,163	99	117%	122,206	99	95%	135,475	98	95%
アナログ ディスク	邦	39	0	61%	81	0	74%	438	0	133%	762	1	122%
	洋	64	0	114%	99	1	93%	358	0	113%	614	0	116%
	計	102	1	86%	179	1	84%	796	1	124%	1,377	1	119%
カセット テープ	邦	34	0	73%	30	0	69%	466	0	75%	400	0	73%
	洋	0	0	56%	0	0	65%	5	0	230%	5	0	172%
	計	34	0	73%	30	0	69%	471	0	75%	405	0	74%
その他	邦	8	0	52%	10	0	38%	109	0	92%	171	0	82%
	洋	16	0	73%	31	0	69%	216	0	114%	422	0	111%
	計	23	0	65%	42	0	57%	325	0	105%	593	0	101%
合計	邦	15,028	89	131%	16,425	89	119%	109,045	88	96%	122,698	89	96%
	洋	1,894	11	93%	1,989	11	102%	14,753	12	84%	15,152	11	91%
	計	16,921	100	125%	18,414	100	116%	123,798	100	95%	137,850	100	95%

● 音楽ビデオ

		10月実績						2017年1月～2017年10月累計					
		数量	構成比	前年同月比	金額	構成比	前年同月比	数量	構成比	前年同期比	金額	構成比	前年同期比
DVD	邦	4,244	85	132%	2,320	63	82%	31,333	81	93%	28,748	62	87%
	洋	79	2	86%	95	3	63%	559	1	92%	885	2	106%
	計	4,323	87	131%	2,414	65	82%	31,892	83	93%	29,633	63	87%
ブルーレイ ディスク	邦	657	13	176%	1,216	33	98%	6,498	17	88%	16,522	35	94%
	洋	17	0	45%	57	2	41%	184	0	109%	581	1	105%
	計	674	13	164%	1,273	35	92%	6,682	17	89%	17,103	37	94%
テープ・その他	邦	0	0	158%	0	0	104%	1	0	88%	2	0	84%
	洋	4,901	98	137%	3,536	96	87%	37,832	98	92%	45,272	97	89%
	計	4,901	98	137%	3,536	96	87%	37,832	98	92%	45,272	97	89%
合計	邦	4,901	98	137%	3,536	96	87%	37,832	98	92%	45,272	97	89%
	洋	96	2	74%	152	4	52%	743	2	96%	1,466	3	106%
	計	4,997	100	134%	3,688	100	85%	38,576	100	92%	46,738	100	90%

● 音楽ソフト（オーディオ/音楽ビデオ合計）

		10月実績						2017年1月～2017年10月累計					
		数量	構成比	前年同月比	金額	構成比	前年同月比	数量	構成比	前年同期比	金額	構成比	前年同期比
オーディオレコード計		16,921	77	125%	18,414	83	116%	123,798	76	95%	137,850	75	95%
音楽ビデオ計		4,997	23	134%	3,688	17	85%	38,576	24	92%	46,738	25	90%
合計	邦	19,929	91	132%	19,961	90	111%	146,878	90	95%	167,970	91	94%
	洋	1,990	9	91%	2,141	10	95%	15,496	10	85%	16,618	9	92%
	計	21,918	100	127%	22,102	100	110%	162,374	100	94%	184,588	100	94%

● ビデオレコード（含音楽ビデオ）

		10月実績						2017年1月～2017年10月累計					
		数量	構成比	前年同月比	金額	構成比	前年同月比	数量	構成比	前年同期比	金額	構成比	前年同期比
DVD		6,357	78	83%	5,451	54	75%	62,717	77	89%	65,883	54	87%
ブルーレイディスク		1,802	22	125%	4,639	46	95%	18,762	23	90%	55,390	46	100%
テープ・その他		0	0	184%	0	0	144%	1	0	79%	2	0	68%
合計		8,160	100	89%	10,090	100	83%	81,480	100	90%	121,275	100	92%

● オーディオ/ビデオレコード合計

		10月実績						2017年1月～2017年10月累計					
		数量	構成比	前年同月比	金額	構成比	前年同月比	数量	構成比	前年同期比	金額	構成比	前年同期比
オーディオレコード計		16,921	67	125%	18,414	65	116%	123,798	60	95%	137,850	53	95%
ビデオレコード計		8,160	33	89%	10,090	35	83%	81,480	40	90%	121,275	47	92%
合計		25,081	100	111%	28,504	100	102%	205,278	100	93%	259,125	100	94%

備考 1. 本年実績は、会員会社の集計である。当会員社が受託した非会員社からの販売委託分を含む。
 2. 単位未満四捨五入により、内訳と合計が一致しない場合がある。
 3. オーディオレコードのその他は SACD、DVD オーディオ、DVD ミュージック、MD の合計。
 4. 音楽ビデオ、およびビデオレコードのその他は LD、HD DVD の合計。

音楽ソフト

シングル

邦楽

ミリオン	いつかできるから今日できる	乃木坂46	2017.10.11	ソニー・ミュージックレーベルズ (ソニー・ミュージックレコーズ)
トリプル・プラチナ	風に吹かれても	樺坂46	2017.10.25	ソニー・ミュージックレーベルズ (ソニー・ミュージックレコーズ)
プラチナ	One More Time	TWICE	2017.10.18	ワーナーミュージック・ジャパン
ゴールド	未来の僕らは知ってるよ	Aqours	2017.10.25	ランティス
	BIG CITY RODEO	GENERATIONS from EXILE TRIBE	2017.10.25	エイベックス・エンタテインメント
	ぎゅっと	Sexy Zone	2017.10.04	ポニーキャニオン
	月枕	竹島 宏	2017.01.25	テイチクエンタテインメント
	邪魔しないで Here We Go! / 穹級のゴーサイン / 若いんだし!	モーニング娘。'17	2017.10.04	アップフロントワークス (ゼティマ)

アルバム

邦楽

トリプル・プラチナ	[untitled]	嵐	2017.10.18	ジェイ・ストーム
ゴールド	FINE COLLECTION ~ Begin Again ~	東方神起	2017.10.25	エイベックス・エンタテインメント
	THE DREAM QUEST	DREAMS COME TRUE	2017.10.10	ユニバーサル ミュージック
	THE GIFT	Hi-STANDARD	2017.10.04	ビザ・オブ・デス・レコーズ
	ラブとポップ～好きだった人を思い出す歌がある～ mixed by DJ	ヴァリアス	2017.08.09	ソニー・ミュージックレーベルズ (ソニー・ミュージックアソシエイテッドレコーズ)

洋楽

ゴールド	÷ (ディバイド)	エド・シーラン	2017.03.03	ワーナーミュージック・ジャパン
	ワイルド・スピード アイスブレイク	オリジナル・サウンドトラック	2017.04.14	ワーナーミュージック・ジャパン

ビデオ

邦楽

ゴールド	ジャニーズWEST LIVE TOUR 2017 なうえすと	ジャニーズWEST	2017.10.25	ジャニーズ・エンタテインメント
------	--------------------------------	-----------	------------	-----------------

※日付は発売日

有料音楽配信

シングルトラック

邦楽

ダブル・プラチナ	真夏のSounds good !	AKB48	2012.05.23	キングレコード
	Get Wild	TM NETWORK	2005.03.14	ソニー・ミュージックダイレクト
プラチナ	アルクア라운드	サカナクション	2010.01.06	JVCケンウッド・ビクターエンタテインメント
	Destiny	シェネル	2017.04.28	ユニバーサル ミュージック
	リボン	BUMP OF CHICKEN	2017.05.01	トイズファクトリー
ゴールド	ずっと、ふたりで	家入 レオ	2017.07.26	JVCケンウッド・ビクターエンタテインメント
	愛人	テレサ・テン	2009.06.17	ユニバーサル ミュージック
	サヨナラの向こう側	風味堂	2007.08.15	JVCケンウッド・ビクターエンタテインメント
	DESTINY ~ for Dear... ~ feat. CLIFF EDGE	MAY'S	2009.01.14	キングレコード
	セロリ	山崎 まさよし	2005.11.09	ユニバーサル ミュージック

洋楽

プラチナ	ダーティ・ワーク	オースティン・マホーン	2017.03.17	ユニバーサル ミュージック
------	----------	-------------	------------	---------------

※日付は配信開始日

認定基準一覧 音楽ソフト (アルバム・シングル・音楽ビデオ)、音楽配信 (着うた@、シングルトラック・アルバム) 共通

名称	ゴールド	プラチナ	ダブル・プラチナ	トリプル・プラチナ	ミリオン	2ミリオン
基準	10万以上	25万以上	50万以上	75万以上	100万以上	200万以上

基準単位: 音楽ソフト・枚、配信・DL (ダウンロード数)
 ※着うた@のみダブル・プラチナ以上を顕彰
 ※※「着うた@」は株式会社ソニー・ミュージックエンタテインメントの登録商標です
 ※※※3ミリオン以降、100万毎に認定

協会からのお知らせ

音楽ナタリーとタッグを組んだ特集ページ「Coming Next Artists」では、更に音楽ファンの皆さまに楽しんでいただくべく、この特集でしか見られないアーティストのスペシャル動画の公開を開始しました。

スペシャル動画公開中のアーティスト

- ・11月1日公開
イトラカシ～奇をてらわない王道へのこだわり～
- ・11月16日公開
FlowBack～時代を作り出す5人の挑戦者～
- ・11月29日公開
Cellchrome～「ポップであること」を楽しむ4人～

その他、“音楽を楽しむ”をテーマにしたコラム記事も随時更新されていきますので、引き続きご期待ください。

音楽ナタリー「Coming Next Artists」特集ページ
URL: <http://natalie.mu/music/pp/comingnextartists>



エルマーキャラクター
エルマーくん

THE RECORD No.697 2017年12月号
一般社団法人 日本レコード協会 機関誌

発行人 重村 博文
編集人 原 康晴
発行日 2017年12月11日
発行 一般社団法人 日本レコード協会
〒105-0001 東京都港区虎ノ門2-2-5 共同通信会館9F
TEL. 03-5575-1301 (代) FAX. 03-5575-1313
URL: <http://www.riaj.or.jp/>

制作協力 株式会社エフピーアイ・コミュニケーションズ

編集後記

2014年5月号より3年8カ月の長期に渡って掲載してきました「ヒットの裏側」が、今号で遂に最終回を迎えました。本連載では、主にリレー形式によって音楽業界を代表する方々に、誰もが知る「ヒット」が産み出されたその舞台裏をインタビューさせていただきましたが、誌面の都合上、残念ながら載せきれないエピソードも数えきれないほどありました。お話いただく中で、大変面白くも極めて危険な赤裸々トーク(!)が飛び出す場面もあり…私自身、毎回の情報量の多さに驚き、勉強させていただくことばかりでした。この場を借りて、ご登場いただいた44名の皆様に改めて感謝申し上げます。本当にありがとうございました。(M)

■当機関誌へのご意見・ご感想がございましたら、当協会公式サイト (URL: <http://www.riaj.or.jp/>) のお問い合わせページよりお寄せください。